

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報 G

TEL : 0724-55-2201

FAX : 0724-55-2052

関西国際空港用地造成株式会社

総務部総務課

TEL : 0724-55-4700

FAX : 0724-55-4710

2004年（平成16年）7月26日

関西国際空港 開港10周年記念 「国際空港シンポジウム2004」開催のお知らせ

関西国際空港では、来る9月16日・17日に「国際空港シンポジウム2004」を開催いたします。

このシンポジウムは、過去2回、1999年と2001年に実施されており、第3回となる今回は、「今後の国際拠点空港の役割と運営戦略」をテーマに、内外の空港専門家および関係者等と、中国の3大ハブ空港を含む世界の10余空港からの参加を得て、下記のとおり開催します

1. とき 平成16年9月16日（木）・17日（金）

2. ところ ホテル日航関西空港

3. 主な内容 【詳細は別添資料を参照ください】

テーマ「今後の国際拠点空港の役割と運営戦略」

・基調講演 中村 英夫 氏（武蔵工業大学教授）

Dr. Tae Hoon Oum（ブリティッシュ・コロンビア大学教授）

・事例・研究報告（国内外の学識者、空港関係者等）

・パネルディスカッション

・レセプション

使用言語（1日目）日本語・英語（同時通訳）

（2日目）日本語・中国語・英語（同時通訳）

シンポジウムの詳しい内容についてはインターネットでご案内しております

アドレス <http://www.iasym2004.com/>

4. 主催 関西国際空港(株)、関西国際空港用地造成(株)、(財)関西空港調査会

5. 運営 国際空港シンポジウム2004 実行委員会
(委員長 吉川和広 京都大学名誉教授)

6. 参加申し込みについて

参加費 シンポジウムのみ参加 1万円
シンポジウムとレセプションに参加 1万5千円

申込方法

・インターネットからお申込ください。アドレス <http://www.iasym2004.com/>
受付開始 8月2日(月) 午前10時
申込締切 8月23日(月) 定員になり次第、締め切らせていただきます。

<申し込み手続きに関するお問い合わせ先>

国際空港シンポジウム2004 実行委員会 事務局 (06-6229-2595)

【無料ご招待のお知らせ】

インターネットからお申込いただいた先着50名様を本シンポジウムに無料でご招待いたします(ただし、無料招待にはレセプションは含みません)

本資料に関するお問い合わせ先
関西国際空港株式会社
空港計画部 TEL: 0724-55-2848
関西国際空港用地造成株式会社
事業推進部 TEL: 0724-55-4704



関西国際空港開港10周年記念



国際空港シンポジウム2004

—今後の国際拠点空港の役割と運営戦略—

会 期：2004年9月16日（木）～17日（金）

会 場：ホテル日航関西空港

<http://www.iasym2004.com>

- 主 催：関西国際空港株式会社
関西国際空港用地造成株式会社
財団法人関西空港調査会
- 協 賛：関西国際空港全体構想促進協議会
- 運 営：国際空港シンポジウム2004実行委員会

社会、経済のグローバル化に伴う地球規模での大交流時代に突入した今、高速国際間輸送を担う航空需要の量的拡大とともに、規制緩和の潮流の中で、航空ネットワークの拡大や多頻度運航による空港需要の質的な転換が顕著となっている。欧米では、かつてのハブ&スポーク一辺倒の路線展開から、多頻度2地点間輸送に移行するとともに、格安エアラインの台頭、機材の中小型化などがトレンドとなっている。このような中、世界の大都市圏では、大規模な国際拠点空港の整備、運用が進められており、空港を核とする地域発展を目指している。

このような動向を踏まえ、地域に必要な空港容量の確保、大都市圏複数空港間の機能分担等の工夫、社会基盤施設として重要な空港整備の確実な推進等を通じ、国際拠点空港の戦略的な整備と運営に関する社会の要請に的確に答えていくことが急務であると考えます。

関西国際空港は、本年開港10周年を迎えることから、1999年、2001年に続き、今回は「今後の国際拠点空港の役割と運営戦略」というテーマのもとに国際空港シンポジウム2004を開催し、世界の主要空港および航空関係者ならびに利用者を招いて、今後の空港需要の見通しや空港運営戦略など、航空および空港に関する活発な意見交換を行い、あわせて地域社会の発展に対する空港の役割を検証することとする。

プログラム

2004年9月16日(木)

- 10:00～10:30 ● **開会挨拶** —— 吉川 和広 (国際空港シンポジウム2004実行委員会委員長)
- **主催者挨拶** —— 村山 敦 (関西国際空港(株)代表取締役社長
関西国際空港用地造成(株)代表取締役社長)
- **来賓挨拶** —— 国土交通省航空局

- 10:30～11:20 ● **基調講演1** —— 中村 英夫 (武蔵工業大学教授)
「日本における空港整備のあり方」

- 11:20～12:20 ● **基調講演2** —— Tae Hoon Oum (ブリティッシュ・コロンビア大学教授)
「世界の航空輸送の動向と今後の見通しについて」

- 12:20～13:30 ● **昼食休憩**

- 13:30～14:30 ● **事例・研究報告 1.「今後の航空需要の動向と空港経営」**
 - ◆ 今後の航空ネットワーク、機材動向などについて _____ (株)日本航空 上席執行役員 金成 秀幸
 - ◆ 空港経営について _____ (株)大和総研 主任研究員 平井 小百合

- 14:30～14:50 ● **休憩**

- 14:50～16:20 ● **事例・研究報告 2.「空港運営の戦略的取組み」**
 - ◆ 大都市圏における複数空港の機能分担とその評価 _____ アジア工科大学助教授 花岡 伸也
 - ◆ 複数空港の機能分担について _____ イタリア ミラノ空港会社 空港オペレーション マネージャー Matthieu le Tourneur d'Ison
 - ◆ 空港の機能分担と各空港の運営戦略について _____ アメリカ ニューヨーク・ニュージャージー港湾局 航空局長 William R. Decota
(代理発表 東京事務所代表 瀬畑 修子)
 - ◆ 旅客サービス向上の戦略的取組み バゲージハンドリングプログラム 2004-2013
オランダ スキポール空港会社 バゲージハンドリングプロジェクト マネージャー Eric P. Linschoten

- 16:20～17:20 ● **事例・研究報告 3.「空港の役割と整備政策」**
- ◆韓国・仁川空港の近年の発展について
韓国 仁川国際空港公社 ビジネスプランニング部 ディレクター Suk-cheon Park
 - ◆空港整備と地域活性化について
タイ空港会社 (AOT) 副社長 Passakorn Suwankanit
 - ◆"A Premier Global Gateway"を実現するための戦略
カナダ バンクーバー国際空港会社 副社長 Tony Gugliotta
- 17:20～18:30 ● **空港施設等自由見学 (2期見学ホール 等)**
- 18:30～20:30 ● **レセプション (会場:鶴の間)**

2004年9月17日 (金)

- 9:30～10:50 ● **事例・研究報告 4.「アジアを中心とする航空需要・観光と貨物」**
- ◆アジアの観光動向と空港の役割
関西広域連携協議会 事務局長 田中 英俊
 - ◆中国の観光政策について
中国 国家旅游局
 - ◆日本そしてアジア市場におけるフェデックスの戦略
フェデラルエクスプレス 北太平洋地区担当副社長 David J. Ross
- 10:50～12:20 ● **事例・研究報告 5.「中国の空港戦略」**
- ◆中国の空港の運営戦略について
中国民用航空総局 機場司 副司長 覃 章高
 - ◆北京首都空港の運営戦略について
北京首都国際機場集团公司 社長 李 培英
 - ◆上海・浦東空港の運営戦略について
上海国際機場股份有限公司 副社長 王 吉杰
 - ◆広州・新白雲空港の運営戦略について
広東省機場管理集团公司 副總裁
広州白雲国際機場股份有限公司 副社長 林 運賢
- 12:20～13:30 ● **昼食休憩**
- 13:30～14:10 ● **事例・研究報告 6.「日本の空港整備と関西国際空港」**
- ◆国家インフラとしての国際拠点空港について
国土技術政策総合研究所 副所長 廣瀬 宗一
- 14:10～14:20 ● **休憩**
- 14:20～16:20 ● **パネルディスカッション「今後の空港整備、運営のあり方について」**
- コーディネータ 中村 英夫
 - コメンテーター Tae Hoon Oum
 - パネリスト 金成 秀幸
田中 英俊
David J. Ross
廣瀬 宗一
- 16:20～16:35 ● **閉会挨拶** ——— 吉川 和広 (国際空港シンポジウム2004実行委員会委員長)



開港10周年
関西国際空港

会場のご案内

■アクセス



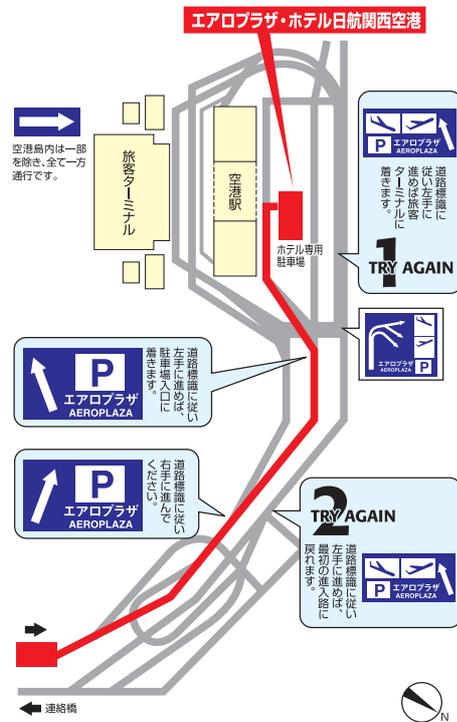
【鉄道】

- 難波より 南海電鉄で35分(40km)
- 天王寺より JRで30分(45km)
- 新大阪より JRで45分(60km)
- 神戸より JRで80分(90km)
- 京都より JRで75分(100km)
- 奈良より JRで75分(80km)
- 和歌山より JRまたは南海電鉄で35分(40km)

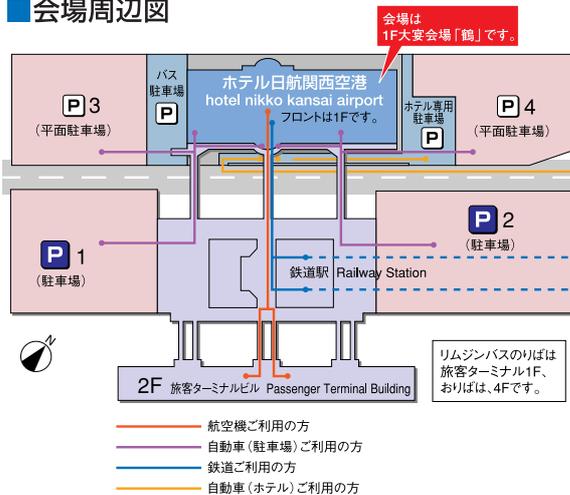
【自動車】

- 阪神高速道路で50分(50km)
- 阪神高速道路で60分(60km)
- 阪神高速道路で80分(70km)
- 阪和自動車道で110分(100km)
- 阪和自動車道で80分(80km)
- 阪和自動車道で40分(40km)

■空港内道路案内図



■会場周辺図



ホテル日航関西空港

〒549-0001 大阪府泉佐野市泉州空港北1番地(関西国際空港内)
TEL.0724-55-1111 FAX.0724-55-1155



国際空港シンポジウム
2004実行委員会事務局

問い合わせ先: 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-13 コングレビルディング
TEL:06-6229-2595 FAX:06-6229-2556
E-mail: iasym2004@congre.co.jp